

日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

目次

・新年賀詞交換会	1
・新春雑感	2・3
・理事会報告・海外ニュース	4
・2006 ブックフェア一覧	5

新年賀詞交換会

今年も同じ場所、プレスクラブでのJAIP新年賀詞交換会。

5:30開場。入口でお迎えするメンバーの皆さんの元気な顔。

いつもの様に飲み物片手に会場へ。Rocky 岩瀬さんのピアノが心地良く会場を包みます。

大洋交易社長和田茂氏の軽快な司会で6時過ぎに始まりました。

最初に文化厚生委員長東亜ブック鶴三郎氏のオープニングあいさつ「JAIP理事長UPSマークさんの後任で新しく昨年より文化厚生委員長を拝命致しました。歴代の文化厚生委員長に仕えて20年、身が引きしまる思いです。今日は美味しい料理、飲み物、会話等、十分にお楽しみ下さい。」のスピーチをいただきました。

次いで理事長USPマーク・グresham氏のスピーチ。日本語にしますか、英語にしますか?最初にユーモアで会場のみなを引き寄せるのはいつものマークさんスタイル。今年の標語は“Wake up!!”文学的表現の英文スピーチは会報新年号をご一読下さい。

引き続いてJAIP会長丸善村田誠四郎氏から、昨年の郵政民営化法案で見せた小泉首相の強い意志と強い思いは企業人として見習うべき、また会員の中にも業績の伸びている社もあり心強く思っるとのご挨拶と乾杯のご発声でパーティが幕を開けました。

料理はにぎり寿司、ローストビーフ、イタリアン、フレンチ等々多種です。会場のあちらこちらで会話の輪が広がります。

途中で新入会員(株)サンメディア山下志信氏の高らかなスピーチをいただきました。ご本人はどうしてもJAIPへ入会したいと言う希望を以前からお持ちとのこと。協会としてもこの様な強い意志をお持ちのメンバーが増えることを心強く思います。

中締めはJAIP副理事長日本出版貿易中林三十三氏



にお願い致しました。「協会のメンバーはお互いに胸襟を開いて新しい感覚を持ち、共に発展しましょう。」と力強いお言葉をいただき一本締めで締めくくりました。

中林さんがマイクの前に立つと会場が一層晴れやかになります。いつものお気遣いありがとうございます。

さて、会場に流れたピアノ演奏曲、主なものはBallad

Imagine, Moonlight in Vermont

Jazz

Cleopatra's Dream, Straight, No Chaser

Bossa Nova

A Girl from Ipanema

日本の曲

渚のシンドバッド(ピンクレディー)、神田川(かぐや姫)

などでした。皆さん、何曲ご存知ですか?

ご列席の皆さん、料理や飲み物も充分にお楽しみいただけましたでしょうか?最後になりましたが司会の和田さん、本当にご苦勞様でした。

2007年も同じプレスクラブで開催致しますので、皆さんの元気な顔をまた見せて下さい。

今年も皆様にとって良き年であります様にお祈りします。(S.T.記)

新春雑感

村田誠四郎（丸善株式会社）

この1～2年、Springer、Elsevier、Wileyといった大手の出版社はMajor Reference Worksといわれる大型企画商品の出版に意欲的な姿勢をみせています。これらの提案型商品をきちんと顧客にご案内するということが、アマゾンなどのネット書店に対し我々のようなリアル書店が差別化をする大きなポイントではないかと考えています。

他方、大学出版局などは学術市場の成熟に対応して、金融、法務、医療など専門分野へ注力する傾向を一層強めているようです。これは、どちらかと言えば単行本の世界ですが、専門職大学院の設置など専門的人材の養成が急務となっている日本で、どれだけ需要を掘り起こして出版社の期待に応えられるか、という点で我々の課題といえるでしょう。

今年は是非ともネット書店との競合に我々独自の工夫と努力で存在感を示す年にしたいものです。各社、知恵を出して頑張りましょう。

中林三十三（日本出版貿易株式会社）

今年も新年早々外国人記者クラブに於いて日本洋書協会の賀詞交換会が開催され、業界関係者の多くの方々が参画され盛大な新年会であった事は真に喜ばしい限りである。毎年年初頭に思うのであるが賀詞交換会の盛り上がりや業界の発展に繋がらないものかと、繋げて欲しいと考えるのは豈私一人ではあるまいと思う。

日本の景気は過去失われた10年という不況を乗り越えデフレを脱却しその踊り場から、その昔あった神武景気に迫る成長感が出て来ており全国的にも底固い景気で回復基調は確かなものと新聞等でも景況感の良さが目につく2006年のスタートである。

然しながら、我がJAIPは過去のいざなぎ景気や神武景気にもあやかれなかった様に思う。業界そのものが世間の景気にあまり影響を受ける事のない業種かも知れないが、「隣に倉が立てば己が腹が立つ」の喩えの通り他の業種並に景況に浴したいものである。特に最近是中国を中心とした国際社会の経済が想像を超えたスピードで大きく躍進変貌している。これを感じる時、何とか我が日本洋書協会も皆で智恵を絞って且つそれぞれの企業が協力し合い、協会参加企業が大きく発展して行きたいと念願する次第である。

金原 優（株式会社医学書院）

一般出版界と同様、洋書の輸入販売にとって欠かせないのは輸入された出版物の著作権の保護である。我々輸入代理店は出版物を輸入販売するだけでなく、その輸入した出版物の著作権が日本において適切に保護されているか、違法な複製は存在しないか、権利の侵害はないのかも含めて日本国内において確認しておくことも海外版元に対する義務である。かつて日本にも存在していたいわゆる海賊版はほとんど消滅したと言って良いであろう。しかし、出版社、著作者に無断で出版物を複製する行為は後を絶たない。輸入洋書の価格、入手に時間がかかることを考えれば複製したくなる気持も分からないではないが、一定の条件の下に行われる複写以外は全て違法行為である。日本が先進国として、また文字・活字文化振興法が昨年7月から施行された文化国家として、違法複製は許しがたい行為である。

日本洋書協会は日本書籍出版協会その他の出版団体と連携し、知的財産権を守り、諸外国に批判を浴びることのない体制と国民意識の形成に努力すべきである。それが最終的には日本が知財立国として世界をリードすることにつながるのには明らかである。

山川隆司（ユサコ株式会社）

私は、2000年を迎えた洋書協定会報（V.34 N.1.2000）で、今後インターネット時代を迎えるにあたり、私達取次ぎ業者は出版者と協同で、お客様の視点に立って、お客様の求めるコンテンツを提供することが必要である。そうすることによって我々洋書協会にも飛躍のチャンスは必ず来る、と述べました。

当時から5年以上の歳月が流れた今、世の中は大きな変化の波に翻弄されているかの感があります。当洋書業界も他の業界と同様、より大きな変化と改革が求められています。私は、目まぐるしく変化する時代であっても、誰もが新しいビジネスチャンスを掴むことのできる絶好の機会であると信じています。常日頃申しあげておりますように、日本洋書協会、ならびにメンバーにおかれましては、女性を含む若いエネルギーと感性をもって新しい時代を切り開いて頂きたいと心から願っております。

新田満夫（株式会社雄松堂書店）

2006年はどんな年だろうか。

昨年中ごろから、景気は上向きだとあちらこちらから声が聞こえはじめている、確かにすべての指標がそれを

示しているのも事実である、私達の扱っている商品がこの波に乗っていきけるか、どうすればいいの不安の中で今年もスタートしたが、景気回復が専門書の主要なマーケットである大学図書館予算増につながるのであろうか？

いろいろと“光と影”の面が顕著になってきているが急速に進んでいるIT化の流れは進展しても戻ることはいないであろう。そんな時代に昔ながらの取次仲介型の洋書輸入業界に存在価値があるであろうか。

しかしこんな時だからこそ私はあらためて活字文化に愛着と未来を賭けてみたいと思っている、20年ほど前アメリカ議会図書館のブースチン館長が、議会で語った“科学技術情報伝達や記録保存分野を除いて、活字の本は絶対に無くならないであろう、なぜなら私達は人間だから”この言葉を信じて、良い本を作り、文化遺産としての本を取り扱いながら、一方で世界の図書館界が勤めているIT化にも投資をしていくことも重要だと確信している。

賀川洋（日本洋書販売株式会社）

洋書業界の变革が問われています。世界と交流し世界とビジネスをしているというイメージからかけ離れた、グローバル時代に取り残された辺境の村社会という印象が業界内に定着しています。斬新な外の意見、若手の意見、さらには読者の意見に耳を傾け、元々出版界の最先端をいくべき、洋書業界になれるよう、何か一つ、今年は貢献したく思っています。洋書そのもののブランドイメージの向上に、ぜひ洋書協会でも取り組みたいものです。

鶴三郎（株式会社東亜ブック）

40年前のパーティ

1961年19歳の時、1年間アメリカ公使館でハウスボーイの経験をしました。当時のアメリカ公使館は麻布のドイツ大使館や麻布プリンスホテルの近くにあり、ホテルみたいな屋敷でした。

ハウスボーイの仕事はファーズ公使ご夫妻の食事のサービス、掃除、電話の取次ぎ等多忙でした。月給10,000円、食事、部屋付きです。

ファーズ公使は京都大学で教鞭をとっておられた親戚家で、帰宅されますと必ず私に「サイはいますか？」とお聞きになります。「サイ」とは妻を音読みして「サイ」と言われたとのこと。

週末には200～300人のパーティが催されていました。ライシャワー大使、夫人のハルさん、森繁久弥さん、坂西志保さん(アメリカ議会図書館)、日米英独の文化人がお見えになったのを記憶しています。

パーティは立食形式でバーテンダーやボーイ、ホステ

ス等20人程がヘルプに来ます。台所はまるで戦場です。私もトレイに飲み物を乗せてゲストの周りで接待します。

今思えばプレスクラブのJAIP新年賀詞交換会と同じ雰囲気です。

文化厚生委員長としてオープニングスピーチの荣誉を与えられるなんて夢の様です。共有する好きな仕事を通じてたくさんの友人達と楽しいひとときを分かち合える、何とすばらしい事でしょう。

今後も協会の発展とメンバーの皆様方へ何らかのお役に立てる様努力致しますので、よろしくお願い申し上げます。

小松崎敬子（株式会社絵本の家）

昨年は、ポップアップ絵本が脚光を浴びて、大騒ぎだった。日本語版が在庫切れで洋書版でも欲しいという流れだった。DinosaursやAlice's in Wonderlandと言ったタイトルで、何度もテレビで紹介されるとさらに問い合わせが殺到した。うちも在庫も切らしたし、定価も以前に比べて大幅に下げていたので大きく利益が上がった訳ではないが、洋書の絵本を買って下さる層が広がることは本当に嬉しい。

卸の我が社ではいつも12月後半は静かになってしまいうのに昨年は年末まで活気があってこの雰囲気は新年まで続いた。

色々あるけれど、わが社のスタッフは老いも若いも明るい。一時的な人気に終わらず洋書の絵本を買って下さる層が広がることを願って、今年も知恵を絞って頑張りたい。

高橋浩幸（UPS）

今年も例年同様、都内3箇所、地方1箇所の書店で洋書ビジュアルブックバーゲンが開催されました。私共も昨年末より通常業務と平行して各書店の個性に合う商品の手に追われ、多忙な毎日でした。そのせいもあってか全般的に昨年より売上げは良かったと思います。

私は“我々は文化の担い手である”と言う先輩の言葉を心に刻み、洋書（主に芸術書ですが）を少しでも多くの人の手に行き届けて海外と日本の文化の違いを踏まえた上で独自の芸術感覚を養って欲しいと願っています。

しかし和書共々本離れが進んでいる現在、この洋書をバーゲン価格並に安く提供すればこの現状を打開できるのか或いはWeb書店とうまく共存できるのかと言う課題が残り、一体どうすればいいのかこの先自身の答えを手探りで見つけようと思っています。

（マーク・グresham理事長は新年号にご挨拶を掲載しましたので、この欄には別の方に寄稿いただきました。）

2006年1月30日(月)

1. 委員会報告

盧総務委員会

- ・総会へ向けた準備を始める。予算案作りのための来期活動方針と予算を2月17日までに事務局宛提出する。(各委員長及び案件をお持ちの理事)
- ・総会は5月26日(金)午後4時30分からプレスクラブで行うことに決定した。

盪広報委員会

今回のセミナーは3月開催で検討中。

盪会報委員会

理事の方に御願ひしていた「新春雑感」は全員の方に提出いただいた。

盪ダイレクत्री・HP委員会

ホームページリニューアルの説明を行った。次回にまとめを発表する。

盪文化厚生委員会

- ・サマーパーティーを7月14日、来年の新年賀詞交歓会を1月11日に行う予定。場所はいずれもプレスクラブ。

盪事業委員会

協会主催セールを来年3月21～22日に行う。詳細は2月3日の委員会で決める。

2. その他

女性の参加機会を増やすため、女性に集まっていたき、意見を集約する。(小松崎理事、事務局)



◆ アフリカ系読者のための新しいインプリント

Random HouseおよびHarlequinの2社は、アフリカ系アメリカ人および南アフリカの読者のための新しいインプリントを立ち上げた。

Random Houseのインプリントは、南アフリカ向けのUmuziで、Annari van der Merweが手がける。彼女は、1995年にKwela Booksの編集人となり、その後Tafelbergの児童書部門に移った。Kwelaでは10年間の在席中に33人もの新入作家を世に出した。

Umuziは今年3月に正式スタートし、6月までに7冊の新刊を出す予定。また、2006年のうちに、南アフリカ作家による詩のアンソロジーを2巻出す計画でいる。

"Harlequin Enterprisesは、ロマンス小説を専門に刊行している出版社だが、新たにKimani Pressを設立し、"Arabesque"、"New Spirit"、"Sepia"のシリーズの刊行をスタートさせる。"

最初の刊行物としては、ベストセラー作家 Brenda Jacksonの小説"Solid Soul"が予定されている。

Kimani Pressの編集者 Mavis Allenによれば、これら新しいシリーズはアフリカ系アメリカ人女性がモチーフになっている小説や彼女たちが書いた小説で構成されるとのこと。

Author Link <http://www.authorlink.com> JAN/19/2006

◆ 映画『ダ・ヴィンチ・コード』
カンヌ映画祭のオープニングで上映

R映画『ダ・ヴィンチ・コード』、カンヌ映画祭のオープニングで上映

5月17日、第59回カンヌ映画祭のオープニングで、ロン・ハワード監督の映画『ダ・ヴィンチ・コード』が上映される。

ダン・ブラウンによるベストセラー小説を映画化した本作は、カンヌ映画祭に出品されている。出演は、トム・ハンクス、オドレイ・トトゥ、ジャン・レノ、イアン・マッケランなど。

原作は、ルーブル美術館蔵の名画をモチーフにしたフーダニットで、聖杯伝説まで含めたプロットになっている。約40ヶ国語に訳された原作は、全世界で3千万冊以上を売り上げたベストセラーであるが、ローマン・カトリック教会や歴史家からは歴史的事実に反した全くのフィクションだとして非難を受けている。

The Book Standard <http://www.thebookstandard.com>

JAN/22/2006

2006年度主要国際書籍展一覧

書籍展名	開催期日	開催地	e-mail	Website
Taipei Intern'l BookExhibition	2/7 - 2/12	Taipei	info@tibe.com	www.tibe.com
London Intern'l Book Fair	3/5 - 3/7	London	RECinfo@reedexpo.co.uk.	www.lbf-virtual.com
Leipzig Book Fair	3/16 - 3/19	Leipzig	info@leipziger-buchmesse.de	www.leipziger-buchmesse.de
Salon du Livre Paris	3/17 - 3/22	Paris	livre@reedexpo.fr	www.salondulivreparis.com
Milia	4/3 - 4/7	Cannes	info@milia.com	www.milia.com
Bologna Children's Book Fair	3/27 - 3/30	Bologna	dir.com.@bolognafiere.it	www.bookfair.bolognafiere.it
Tokyo International Book Fair	7/6 - 7/9	Tokyo	tibf@reedexpo.co.jp	www.bookfair.jp
Bookworld Prague	5/4 - 5 - 7	Prague	info@svetknihy.cz	www.bookworld.cz
Warsaw International Book Fair	5/18 - 5/21	Warsaw	mtk@arspolona.com.pl	www.arspolona.com.pl
Seoul International Book Fair	6/2 - 6/7	Seoul	danapark@kpa21.or.kr	www.sibf.co.kr
Book Expo America	5/18 - 5/21	Washington D.C.	inquiry@bookexpo.america.com	www.bookexpoamerica.com
Special Libraries Ass. Annual Conference	6/11 - 6/14	Baltimore	sla@sla.org	www.sla.org
American Lib. Ass. Conference	6/22 - 6/28	New Orleans	ala@ala.org	www.ala.org
Hong Kong Book Fair	7/19 - 7/24	Hong Kong	exhibitions@tdc.org.hk	www.hkbookfair.com
Moscow Intern'l Book Fair	9/1 - 9/6	Moscow	exhibitions@elnet.msk.ru	www.bookfair.ru
Beijing Intern'l Book Fair	8/30 - 9/2	Beijing	bibfmo@bibf.net	www.cnpeak.com.cn
Frankfurt Book Fair	10/4 - 10/8	Frankfurt	info@book-fair.com	www.frankfurt-book-fair.com
Salon du Livre Montreal	11/17 - 11/21	Montreal	slm.info@videotron.ca	www.salondulivredemotreal.com
CIROBE	10/27 - 10/29	Chicago	info@cirobe.com	www.cirobe.com

うちの会社

CCHジャパン・リミテッド (Wolters Kluwer Business)

代表 塩屋 美穂子

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 3-6-2

藤和三崎町ビル5F

Tel : 03・5403・2533 Fax : 03・5403・2504

http://www.cch-japan.jp

英文法律出版社のCCHジャパンリミテッドでございます。本年より日本洋書協会へ入会させて頂くこととなりました。

CCH (Wolters Kluwer Business) は世界の主だった各地域 (米国・英国・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・シンガポール・香港・中国・マレーシア・日本) に支社を構え、最新の税法・会社法等を迅速かつ正確に、ビジネスに欠かせない情報を各メディア媒体 (加除式出版物・単行本・CD-ROM・インターネット) にて販売してお

り、英文法律出版において世界各国の多数のお客様よりご信頼を頂いております。日本支社は1990年設立より、日本居住のお客様へ各国のCCH製品を提供させて頂いております。

急速に国際化していく昨今、ビジネスにおいては諸外国の情報が欠かせなくなってきております。そういった状況を踏まえ、お客様のお役に立てる様より良い製品・サービスを提供していく所存でございます。これからは日本洋書協会会員の皆様にご指導頂けます様、宜しくお願い申し上げます。

定評ある最新・最高の治療年鑑。過去最大規模でさらに詳しく、さらにわかりやすく

TODAY'S THERAPY 2006

今日の治療指針

私はこちら治療している



日常の診療に必携の治療年鑑

- 1071専門医が1101疾患項目の治療の実際を紹介(項目数、執筆数とも過去最多)
- 本文各項目はすべて新執筆者により全面新訂(同一項目で過去3年間の執筆者の重複なし)
- 増加する新薬に対応、(P×処方例)では薬剤を商品名で記載。健保適応外処方については及ぶかぎり明示
- カラー図鑑(正常CT・MRI解剖と基本的病変、肺・肝の区域図、胸部・腹部リンパ節の部位、輸入感染症の世界分布)、基準値一覧、急性中毒、抗菌薬、漢方製剤、皮膚外用薬、薬物の副作用と相互作用、新薬・医薬品等安全性情報、介護保険、診療ガイドラインに関する付録を収載
- 研修医、看護職、薬剤師にも役立つ情報が満載

- デスク判 B5 頁1848 2006年 定価19,950円(本体19,000円+税5%) [ISBN4-260-00100-0]
- ポケット判 B6 頁1848 2006年 定価15,750円(本体15,000円+税5%) [ISBN4-260-00101-9]



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3 (販売部) TEL 03-3817-5657 FAX 03-3815-7804
E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp 振替 00170-9-96893

総編集

山口 徹

虎の門病院院長

北原光夫

東京都済生会向島病院院長

福井次矢

聖路加国際病院院長

■ 2006年版の特徴

- ① 本文項目内に「病態と診断」の見出し:疾患の概念と診断のポイントを簡潔にまとめ、疾患をより総合的に把握できるよう配慮。治療の根拠となるエビデンスおよび診療ガイドラインがある疾患については、その旨を記載するよう配慮
- ② 本文項目の末尾に「患者説明のポイント」「看護・介護のポイント」を付記
- ③ コラム「薬局からの服薬指導・薬剤情報」を収載:特に細かな服薬指導が必要と思われる約90疾患について薬剤師がその情報を提示
- ④ 付録「薬物の副作用と相互作用」:全面改訂。相互作用については注意すべき組み合わせと起こりうる変化、その対処法について記載
- ⑤ 「基準値一覧」:全面改訂。約200項目の臨床検査基準値とその増減により考えられる疾患を明示
- ⑥ 付録「診療ガイドライン」:厚生労働省や各医学会がまとめた25のガイドラインについて、専門家が解説を執筆。また、ガイドラインの入手先(発行所、URLなど)をまとめた一覧を掲載(2005年9月現在)
- ⑦ 付録「漢方製剤(健保適用)の使い方」:一般医家にも使いやすいように疾患別処方解説に主な処方のフローチャートを加えよりわかりやすく改訂
- ⑧ 付録「新薬・医薬品等安全性情報」:2004年4月～2005年6月までの承認新薬、適応追加、安全性情報を発表期日順に掲載

消費税税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。